

「徳島県GX推進計画（仮称）」の策定について

1 計画策定の趣旨

徳島県気候変動対策推進計画の「（緩和編）」と「（適応編）」が、令和5年度に終期を迎えるにあたり、持続可能な「徳島新時代」を県民目線、現場主義で築いていくため、脱炭素を巡る昨今の国際社会や国の動向を踏まえ、本県の脱炭素に関連する5計画を統合し、新たな「GX推進計画（仮称）」を策定する。

●脱炭素関連5計画の統合

- ・徳島県気候変動対策推進計画（緩和編）
- ・徳島県版・脱炭素ロードマップ
- ・自然エネルギー立県とくしま推進戦略
- ・徳島県水素グリッド構想
- ・徳島県気候変動対策推進計画（適応編）



徳島県GX推進計画（仮称）

2 計画期間

令和6年度（2024年度）～令和10年度（2028年度）

3 計画骨子

（1）目指すべき将来像

「サステナブルな新しい暮らし」の実現

（2）基本コンセプト

県民が主役となって進めるサステナブルな社会の構築

（3）重点戦略

「かえる」：暮らしをかえる徳島県版「GX」の展開
～地域・くらしの脱炭素トランジション（移行）の促進～

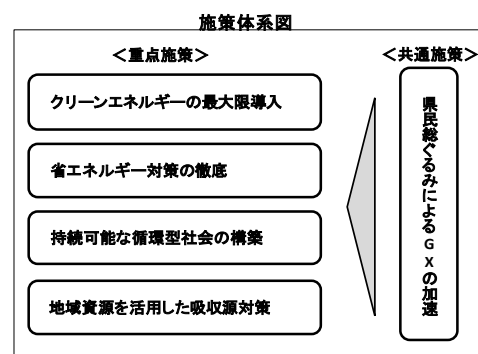
（4）施策体系

<重点施策>

- ① クリーンエネルギーの最大限導入
- ② 省エネルギー対策の徹底
- ③ 持続可能な循環型社会の構築
- ④ 地域資源を活用した吸収源対策

<共通施策>

- ⑤ 県民総ぐるみによるGXの加速



4 今後の改定手続き

令和5年 11月	環境審議会気候変動部会で計画（素案）を審議
〃 11月	県議会に報告（素案）
〃 12月	パブリックコメント
令和6年 1月	環境審議会気候変動部会で（最終案）を審議
〃 2月	県議会に報告（最終案）
〃 3月	新計画の策定